

第51回 堺まつり

概 要



[名 称]

第51回 堺まつり

～1600年の「堺遺産」に出会うまつり～

[開催日時]

- 令和6年10月19日（土）前夜祭
- 令和6年10月20日（日）本祭

[開催場所]

- Minaさかい、大小路筋、大道筋、堺戎島DOCK
さかい利晶の杜、南宗寺等

[開催内容]

- 大小路筋を歩行者天国にし、およそ1Kmに及ぶストリートフェスとして開催。
- 世代や地域を超えて、様々なひとが参加体験し、楽しめるまつりとする。

〔 年度テーマ 〕

みんなで開こう 輝く未来への扉

- 「みんなで」堺の歴史・伝統・文化を未来へと繋いでいくイメージ。
- 昨年の第50回を節目とし、第51回からの新たな“堺まつり”を創りあげていく。
- 「大阪・関西万博」のテーマ「いのち輝く未来社会をデザイン」との調和を表現。

〔 ロゴデザイン 〕

- 堺まつりを知る方々に十分に認識されているということを前提に、古墳を中心に多世代の人々を描いた、堺ならではの親しみやすさを備えた従来からのデザイン踏襲。



<デザインコンセプト>

- 「人々が手を取りあって、未来へとつないでいこう！」との姿を意匠化
- 界遺産である古墳を中心に据え、未来を担う子どもへと輪がつながるイメージを表現
- また7人による輪は、7区のまとまりを表現



Minaさかいゾーン

市民等の各団体が様々なパフォーマンスを披露。飲食テント等も多数出展。

市民パワーストリート

オープニングセレモニーを実施。大人数でのダンスや警察・消防等のブラスバンド等、道路を目一杯使用して迫力あるパフォーマンスを披露。

MIRAI SAKAI EXPOストリート

ストリート全体を万博仕様で装飾し、万博関連やアセアン諸国等との国際交流、堺の伝統産業PR、呈茶体験等のコンテンツで、万博の“未来感”や“国際色”、“堺の伝統文化”を体感。

鉄砲隊・ふとん太鼓ストリート

大迫力の鉄砲隊・ふとん太鼓が集結。

大道筋カフェテラス

堺産の食材を使ったキッチンカー等、様々な飲食キッチンカーが勢ぞろい。

ファミリーストリート

市民等の各団体が様々なパフォーマンスを披露。消防車やパトカー等「働くクルマ」の展示や体験が多数。サイクルシティ堺のPRも展開。

泉州グルメサーカス

泉州産の食材を使った飲食テント等が多数出展。

利休のふるさと堺大茶会

19日（土）は南宗寺で、20日（日）はさかい利晶の杜で、本格的な茶の湯のおもてなし体験。

04 memo

